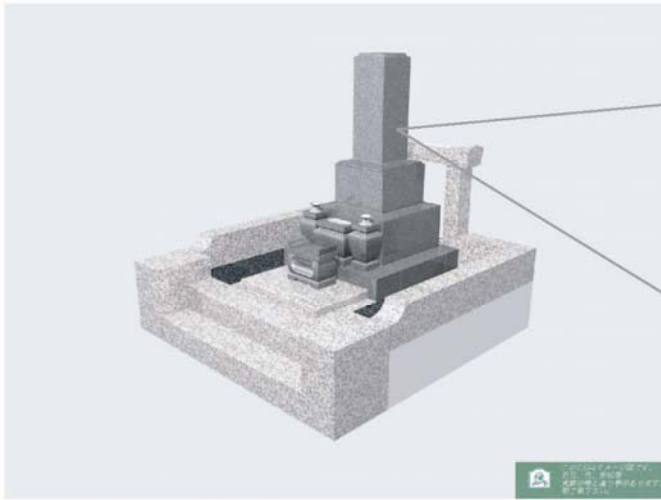


これからお墓を建てられる方へ

これだけは知っておきたい

石のお話

お墓は通常、自然の石で作られます。一般的にお墓に使用されている「火成岩」は火山作用によってマグマが地中から噴出されるとき、凝結したものです。

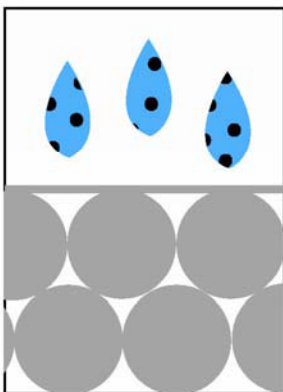


石は粒子が集まってできています。

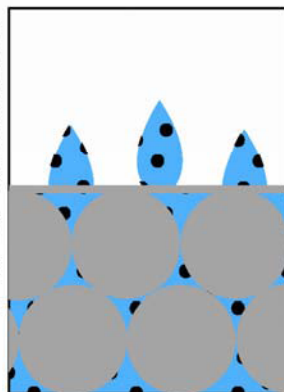
石は水を吸います。
水を吸う時に、こまかい塵もいっしょに吸ってしまいます。
水はやがて抜けますが塵は石の中に残ります。
その塵が石の変色の原因になります。
変色は均一ではなく、まだらにおこります。



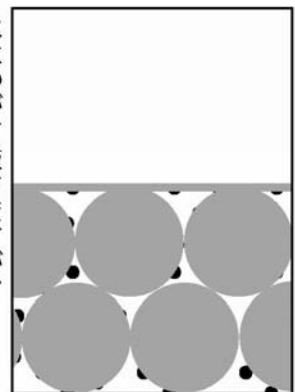
石は雨水と塵を吸います。



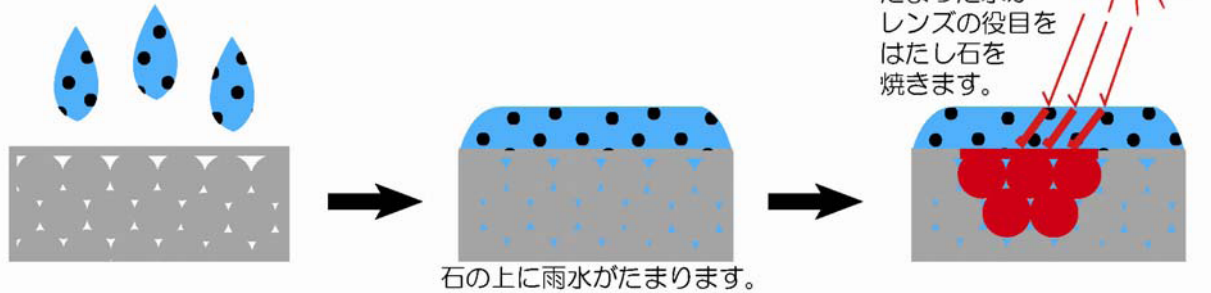
塵を含んだ雨がふります。



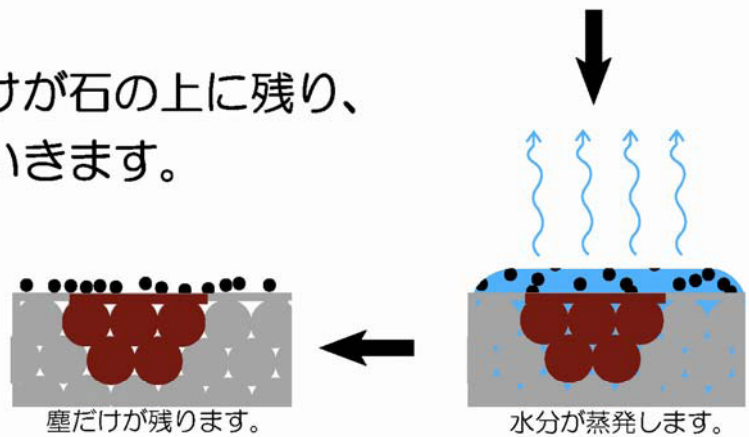
水はやがて抜けませんが、塵は石の粒子の間に残ります。



石の上に水がたまり、直射日光が当たると
その水がレンズの役目をはたし、
少しずつ石を焼いてしまいます。
何十年もかけて、劣化^{れっか}していきます。



水分が蒸発^{じょうはつ}すると塵^{ちり}だけが石の上に残り、
それが堆積^{たいせき}し、汚れていきます。



「いつまでもきれいなお墓」を建てる2ヶ条

水を吸っても汚れにくい石を
選びましょう。

水を吸いにくい、密度が高く硬い石が良い石とされています。

石の上に水がたまらないような
加工^{かこう}をつけましょう。

平らな面^{けいしや}に傾斜^{けいしゃ}をつけたり、角^{かど}を面取り^{めんと}したり、水が流れ落ち
やすくなる加工^{ほどこ}を施します。



担当員が疑問・質問にお答えします。

- ・墓地で、実際に建っているお墓を見ながら…
- ・大野屋のお店や展示会で、展示品をご覧いただきながら…
- ・ご自宅で、石見本をご覧いただきながら…